



2020年12月8日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 キ ャ リ ア
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 川嶋 一郎
(コード: 6198 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 員 辻 村 淳
(TEL. 03-6863-9450)

<マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催致しましたので、お知らせいたします。

記

○開催状況

開催日時	2020年12月8日 14:00～15:00
開催方法	オンラインによる実開催
説明会資料	決算説明資料（2020年9月期）

【添付資料】

説明会において使用した資料

以 上

決算説明資料

(2020年9月期)

株式会社キャリア
(証券コード：6198)



目次

1. 2020年9月決算概要

2. 連結業績概要

3. 2021年9月期方針

4. 業績予想

5. 会社概要

1. 2020年9月決算概要

1. 2020年9月決算概要

シニアの新規業種売上拡大

進捗度 ×

【コンビニ派遣】

上期中にアンマッチの解消に向け進めていたが、コロナ渦でコンビニ業界でも自社採用が進み、縮小。2021年9月期については、別業種でシニアの新規業種の開拓を狙う。

訪問介護事業

進捗度 ○

【拠点開設】

3月の開設より、堅調に推移。2021年9月期は、訪問介護以外に付随するサービスを開拓し、更なる拡大を目指す。

介護士・看護師の紹介事業

進捗度 ○

【キャリアスマイル】

キャリアスマイルのリリースにより、自社媒体での応募数が増加。下期は、応募数の増加もあり業績に貢献。

シニア向けサービスの研究開発

進捗度 ○

【共同研究】

共同研究については、引き続き継続し、「人材×シニア」以外のシニア向けサービスの展開を目指す。

1. 2020年9月決算概要

■ 20年9月期（連結）

売上高 : **12,247**百万円（前年比110.9%）

営業利益 : **1**百万円

- 期初のシステムリプレイスに係るエラーの積上の取り戻し、および新型コロナウイルス感染症の影響により、売上減少が発生。
- 販管費では一部広告費等の抑制により、投資費用の圧縮により、営業利益の実績として、1,981千円で着地。

■ シニアワーク事業

売上高 : **4,280**百万円（前年比94.2%）

- 4月より沖縄県にて、子会社を設立。
- 2019年10月に熊本支店を新たに開設。
- 新型コロナウイルス感染症に関連した政府の施策等に関するコールセンターの大型案件の獲得。

■ シニアケア事業

売上高 : **7,966**百万円（前年比113.0%）

- キューボグループにより、通期で**1,235**百万円の売上貢献。
- 2020年2月より鹿児島支店を新たに開設。

2. 連結業績概要

2. 連結業績概要 (P/L 対前年同期比)

(単位：百万円)	19/09期累計		20/09期累計		対前年比
	金額	売上高比	金額	売上高比	
売 上 高	11,594	100.0	12,247	100.0	105.6
シニアワーク事業	4,543	39.2	4,280	35.0	94.2
シニアケア事業	7,051	60.8	7,966	65.0	113.0
売上原価	9,200	79.4	9,679	79.0	105.2
売上総利益	2,394	20.6	2,568	21.0	107.3
販売費及び一般管理費	2,143	18.5	2,566	21.0	119.7
営業利益	250	2.2	1	0.0	0.8
経常利益	281	2.4	4	0.0	1.7
親会社株主に帰属する当期純利益(純損失)	157	1.4	△39	△0.3	△25.0

2. 連結業績概要 (P/L 対計画比)

■ 売上高については、新型コロナウイルス感染症および期初のリプレイスエラーにより、未達。親会社株主に帰属する当期純利益は、新型コロナウイルス感染症の影響が当社単体での影響が大きく、子会社は同事象下でも堅調に推移したために予算比△98.4%

(単位：百万円)	20/09期累計				対予算比	
	計画 (20/2/21開示)		実績			
	金額	売上高比	金額	売上高比		
売 上 高	13,000	100.0	12,247	100.0	94.2	
営 業 利 益	0	0	1	0	—	
経 常 利 益	0	0	4	0	—	
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益 (純 損 失)	40	0.3	△39	△0	△98.4	

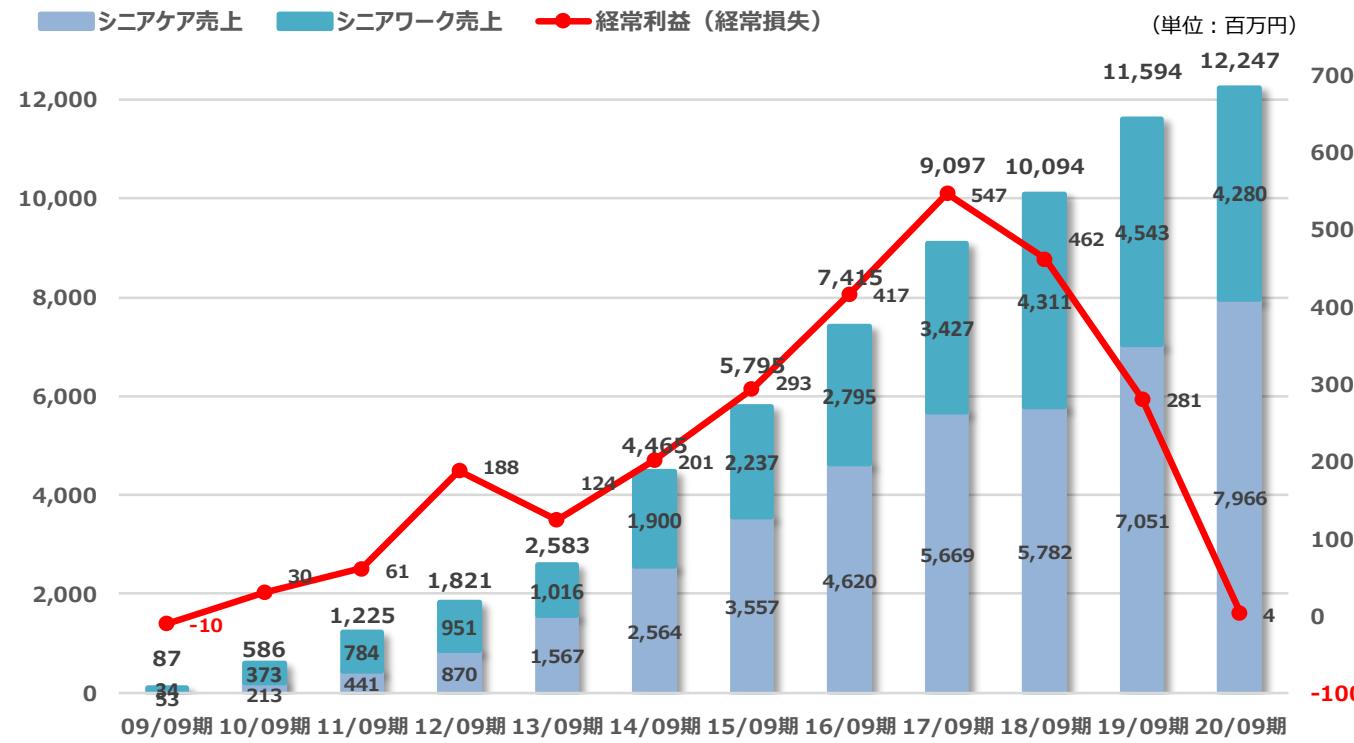
2. 連結業績概要 (C/F 対前年同期比)

(単位：百万円)	19/09期4Q	20/09期4Q	増減額
	(連結) 実績	(連結) 実績	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,331,000	263,502,142	+283,833,142
税金等調整前当期純利益	274,753,000	1,678,030	△273,074,970
のれん償却費	50,830,000	66,706,627	+15,876,627
減価償却費	18,685,000	21,592,821	+2,907,821
売上債権の増減額	△126,084,000	23,216,458	+149,300,458
法人税等の支払額	△180,395,000	△63,391,731	+117,003,269
その他	58,122,000	213,699,937	+155,577,937
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,654,000	△68,184,925	△8,530,925
有形固定資産の取得による支出	△6,085,000	△7,560,925	△1,475,925
無形固定資産の取得による支出	△22,700,000	△39,295,859	△16,595,859
その他	△30,868,000	△21,328,141	+9,539,859
財務活動によるキャッシュ・フロー	65,977,000	180,464,302	+114,487,302
配当金の支払額	△53,130,000	△31,816,698	+21,313,302
その他	119,107,000	212,281,000	+93,174,000
現金及び現金同等物の増加額	△14,007,000	375,781,519	+389,788,519
現金及び現金同等物期末残高	1,211,784,000	1,587,566,001	+375,782,001

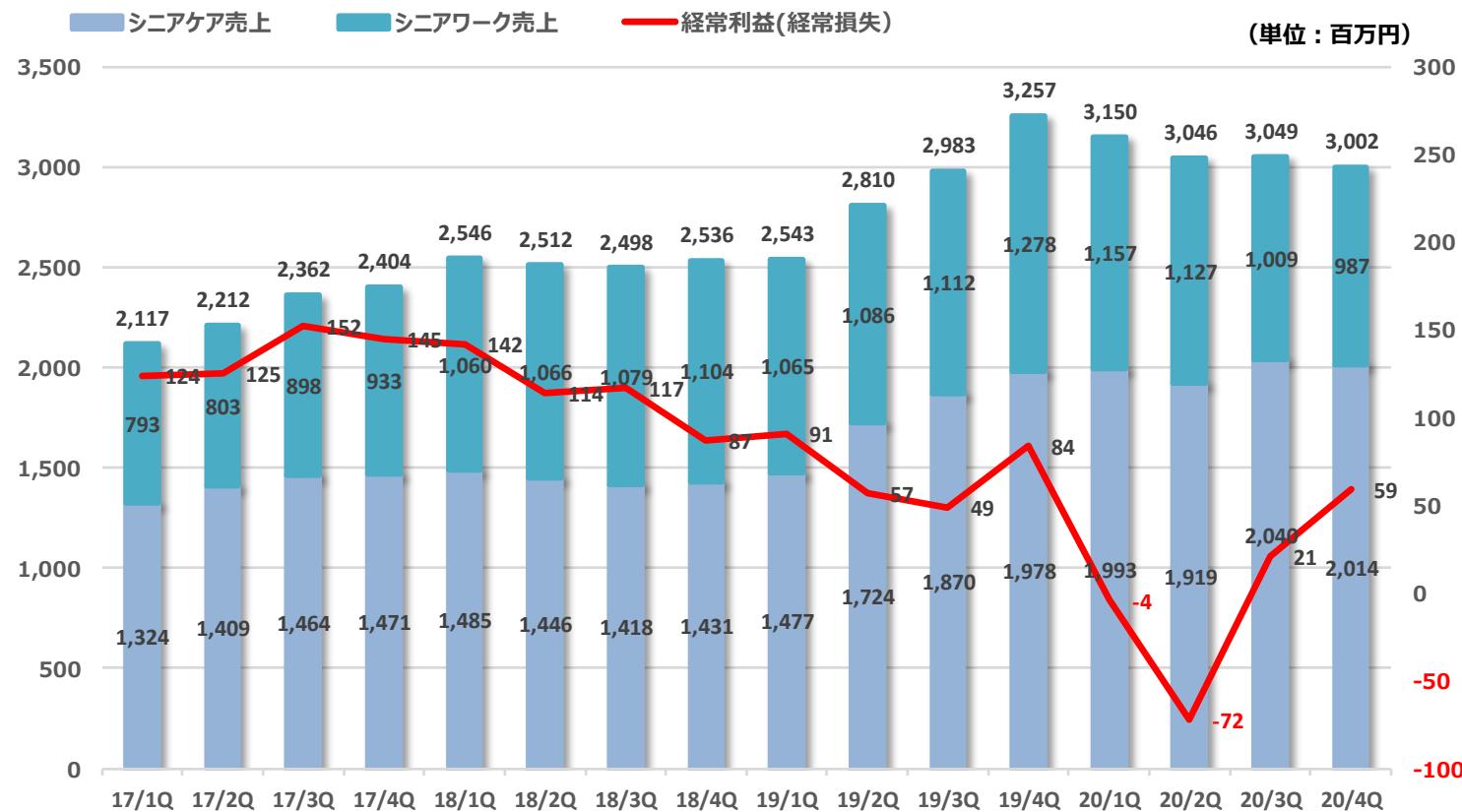
2. 連結業績概要 (B/S 対前期末比)

(単位：百万円、%)	2019年9月期		2020年9月期			
	前期末		当期末			増減額
	金額	構成比	金額	構成比	前期末比	
流動資産	2,546,920,000	81.3	2,956,806,638	84.4	116.1	409,886,638
現金及び預金	1,211,784,000	38.7	1,587,566,001	45.3	131.0	375,782,001
売掛金	1,272,289,000	40.6	1,249,072,697	35.7	98.2	-23,216,303
その他	62,847,000	2.0	120,167,940	3.4	191.2	57,320,940
固定資産	584,178,000	18.7	546,502,578	15.6	93.6	-37,675,422
有形固定資産	43,346,000	1.4	45,623,071	1.3	105.3	2,277,071
無形固定資産	320,717,000	10.2	266,728,884	7.6	83.2	-53,988,116
投資その他の資産	220,114,000	7.0	234,150,623	6.7	106.4	14,036,623
資産合計	3,131,099,000	100.0	3,503,309,216	100.0	111.9	372,210,216
流動負債	1,726,295,000	55.1	2,147,865,423	61.3	124.4	421,570,423
短期借入金	700,000,000	22.4	910,296,000	26.0	130.0	210,296,000
その他	1,026,295,000	32.8	1,237,569,423	35.3	120.6	211,274,423
固定負債	54,792,000	1.7	77,267,100	2.2	141.0	22,475,100
負債合計	1,781,088,000	56.9	2,225,132,523	63.5	124.9	444,044,523
資本金	157,310,000	5.0	157,590,000	4.5	100.2	280,000
資本剰余金	137,310,000	4.4	137,590,000	3.9	100.2	280,000
利益剰余金	1,163,976,000	37.2	1,092,744,029	31.2	93.9	-71,231,971
自己株式	△152,306,000	△4.9	-152,306,000	-4.3	100.0	0
新株予約権	13,762,000	0.4	8,846,304	0.3	64.3	-4,915,696
純資産合計	1,350,010,000	43.1	1,278,176,693	36.5	94.7	-71,833,307
負債・純資産合計	3,131,099,000	100.0	3,503,309,216	100.0	111.9	372,210,216

2. 連結業績概要（年度別業績推移）



2. 連結業績概要（四半期別業績推移）



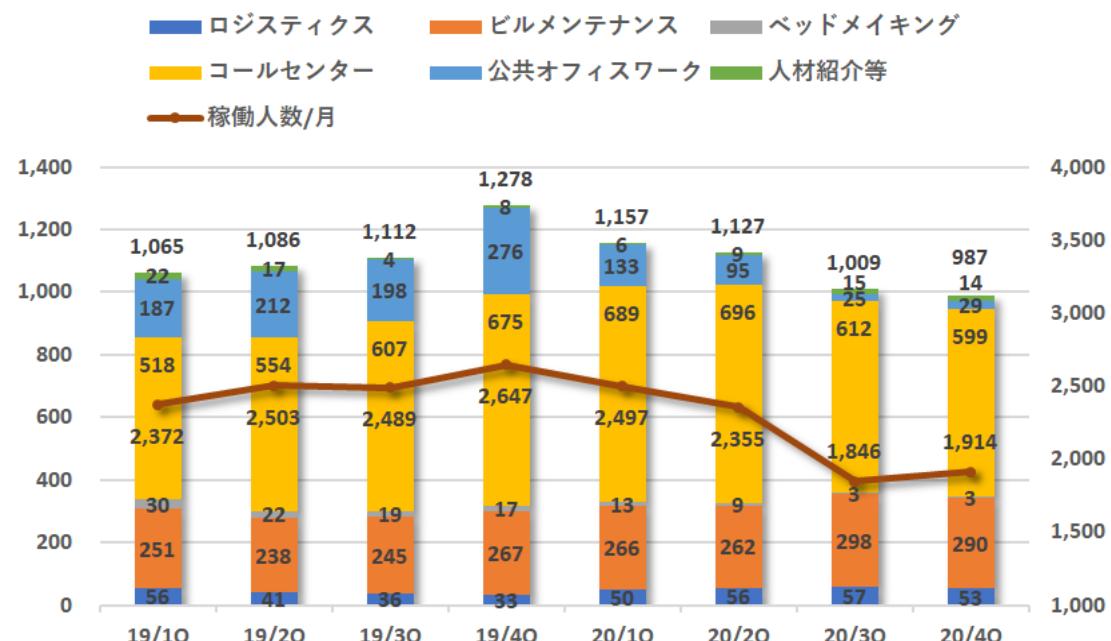
※当社は、19/09期2Qより連結決算となっています

2. 連結業績概要（事業別KPI）

■ シニアワーク事業 売上高：**4,280百万円**（前年比94.2%）

TOPIX

- 4月に沖縄県に子会社（株式会社ジョブコラボ）を設立、業績貢献は2021年9月期より
- 2019年10月に熊本支店を新たに出店し、コールセンター向け派遣事業のスタート
- ブルーカラー職種は2019年10月に仙台支店、2020年1月に神戸支店のそれぞれで取り扱い開始
- 公共オフィスワーク事業については、戦略的減退の実施に成功

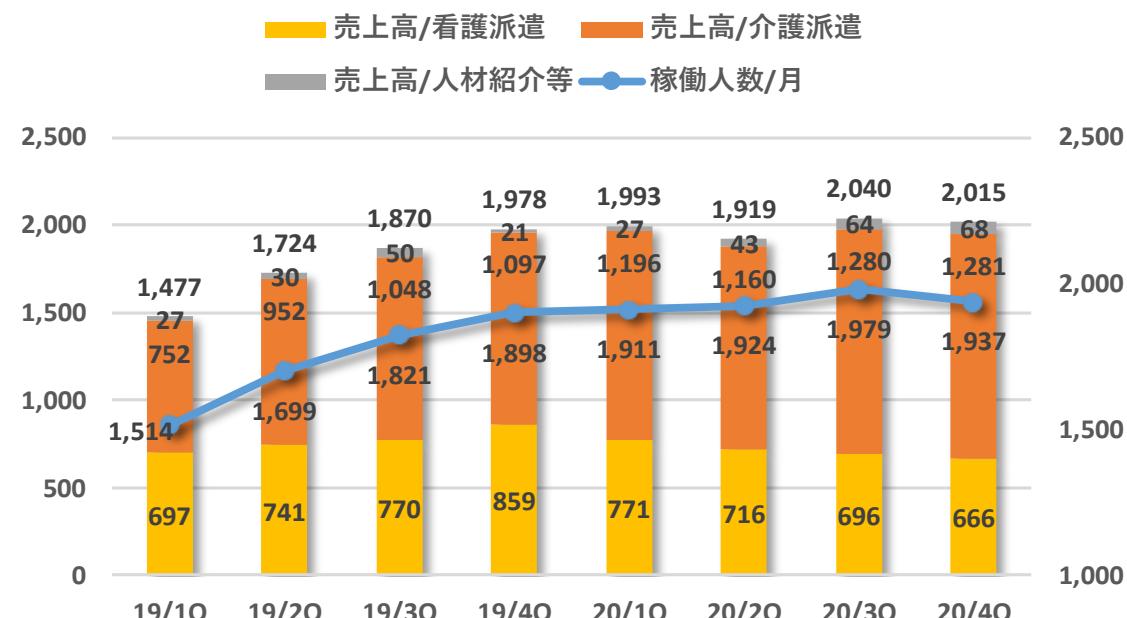


2. 連結業績概要（事業別KPI）

■シニアケア事業 売上高：**7,966百万円**（前年比113.0%）

TOPIX

- 2019年10月より人材紹介専門部署を設立し、東京、大阪に拠点を設立
- 2020年3月に訪問介護事業所を新たに設立
- オーガニックでは、2020年2月に鹿児島支店を開設
- キューボグループでは、新たに7支店を出店し、計13支店まで拡大



3. 2021年9月期方針

3. 2021年9月期方針

方針

新型コロナウイルス感染症の影響による、企業の人材サービスの利用減退傾向は、回復しつつも継続して影響することを前提とし、**攻・守**のバランスが取れた体制で、中長期的な成長力の向上を目指す企業体制の構築へ。

攻

- ・ケア事業に関して継続した成長維持
→市況や働き方が変わっても、業界が中長期的に成長すると考え、成長戦略を維持。
- ・事業開発の手を止めない
→シニアの新しい働き方、派遣・紹介以外のマッチング、人材以外のシニア向けサービスなどの推進は引き続き行う

守

- ・販管費の圧縮
→支店の移転、委託先の見直し等で全社的なコストの圧縮を図る。
- ・既存事業の業種力配分変更
→コロナの影響が顕著なコールセンター事業等については、現状維持を目指し、物流や倉庫内業務など、需要のあるものへリソースを配分

3. 2021年9月期方針

:具体的な取り組み

シニアワーク事業

■販管費の見直し

⇒既存事業に係る販管費の見直しを実施し、売上高については、成長鈍化だが、利益体质の改善を実施。

■新業種の開拓

⇒シニアの新たな活用を見込める業種を継続開拓

シニアケア事業

■訪問介護事業のサービスの拡充

⇒現状の訪問介護以外に、重度訪問介護、訪問型サービス、通所型サービス、居宅介護支援等のサービス等を展開

■人材紹介事業の成長

⇒応募数を増やすことを目的に、自社求人媒体（キャリアスマイル）の更なる拡充を実施

全社

■全社的なコスト削減

⇒全国的な支店の賃料削減を目的に、大型拠点を中心に移転を実施。

■外部委託費の削減

⇒自社でOCRシステムの開発を行い、派遣スタッフの勤怠集計業務に係る外部委託費の大幅削減を目指す。

4. 業績予想

4. 業績予想

| :コロナ影響ならびにアフターコロナを勘案し、
2021年9月期は、売上、利益共に堅調に
予想しております。

(単位：百万円、%)	2020/09期	2021/09期		
	実績	業績予想	売上高比	前年比
売上高	12,247	13,000	100%	106.1%
営業利益	1	50	0.4%	5000.0%
経常利益	3	50	0.4%	1666.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	△39	10	0.1%	-

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

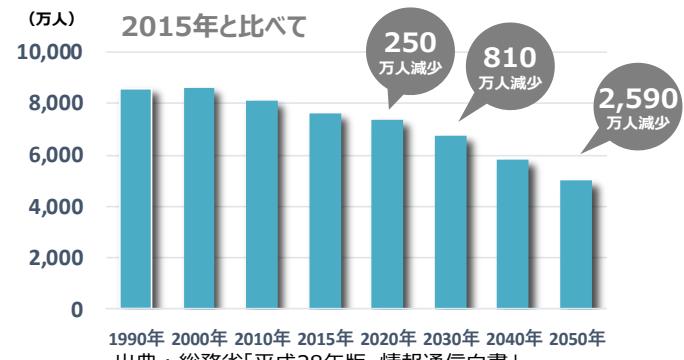
また2015年9月期 3Q以前のデータは、弊社内部管理数字となります。

5. 会社概要

5. 会社概要

日本はますます高齢化社会が進行し、こと人材市場においては、
労働人口の減少、介護市場での人手不足は大きな課題となっております。

深刻な労働力の減少



2020年までに250万人の減少。
その後勢いはさらに加速していくと予想されております。

介護市場の人手不足



出典：厚生労働省「介護サービス施設・事務所調査」
厚生労働省「職業安定業務統計」、総務省「労働力調査」

介護施設の増加が続いている。さらに施設では採用難が続いており、この状況は続くものと予想しております。

意欲あるシニアへの
就労機会の創造
シニアワーク事業

E3
CAREER

介護市場への
人材提供
シニアケア事業

CAREERは、この2つの課題に人材サービスで応える
高齢化社会型人材サービス企業です

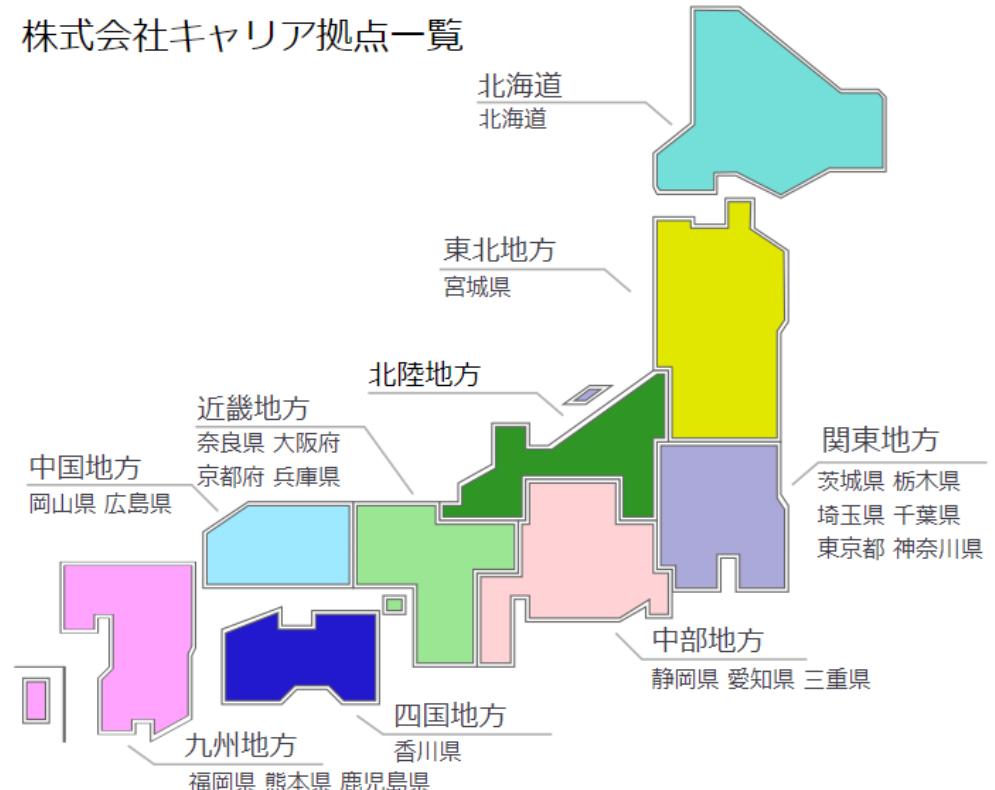
5. 会社概要

会社名	株式会社キャリア／CAREER CO., LTD.		
設立	2009年4月28日		
資本金	157百万円		
本店所在地	東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル		
役員	代表取締役会長兼社長 取締役 取締役（社外） 監査等委員取締役 監査等委員取締役（社外） 監査等委員取締役（社外）	川嶋 一郎 竹上 雅彦 谷間 真 吉村 精治 竹澤 大格 山本 和成	
取得免許	人材派遣免許 人材紹介免許 Pマーク JISQ27001	: 派 13-304437 : 13-乙-304348 : 第17000661 (05) 号 : MSA-IS-277	
本社事業所	東京本社 水戸支店 船橋支店 新宿支店 竹の塚支店 名古屋支店 大阪支店 岡山支店 福岡支店 鹿児島支店	札幌支店 宇都宮支店 秋葉原支店 横浜支店 静岡支店 三重支店 京都支店 広島支店 高松支店	仙台支店 大宮支店 池袋支店 渋谷支店 浜松支店 奈良支店 神戸支店 北九州支店 熊本支店

企業理念

高齢化社会のなかで、すべての人々が仕事を通じて社会に貢献し、生きがいを見つけることのできる世の中の実現を目指します。

株式会社キャリア拠点一覧



設立12年で全国28拠点へ拡大しています

(2020年9月30日現在)

5. 会社概要（グループ会社一覧）

親会社

株式会社キャリア

東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル40階



連結子会社

[シニアケア領域]
株式会社キューボグループ

東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大宗ビル3F



[シニアケア領域]
株式会社キューボ

東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大宗ビル3F

CUBO

[シニアケア領域]
株式会社オプション

東京都渋谷区道玄坂2-10-7 新大宗ビル3F

OPTION

[シニアケア領域]
株式会社キャスト

大阪府大阪市北区堂山町1-5 三共梅田ビル4F

CAST

[シニアワーク領域]
株式会社ジョブコラボ

沖縄県那霸市天久2-6-14



ジョブコラボ

関連会社

[シニアワーク領域]
株式会社JR西日本キャリア

大阪市北区中崎西二丁目 4番12号 梅田センタービル8階





株式会社キャリア

【問い合わせ窓口】 IR担当
E-mail : ir@careergift.co.jp